



OSAKA SANGYO UNIVERSITY

本学は、人材育成とともに研究成果で社会に貢献します。

人材育成

社会連携

大阪産業大学

ひとつづくり

ものづくり

産学連携

受託研究、共同研究

技術相談、経営相談

研究成果の技術移転

「産学連携コーディネーター」が研究者との調整をさせていただきます。

お問い合わせ、お申込は

大阪産業大学産業研究所

〒574-8530 大阪府東大阪市中垣内3-1-1 TEL.072-875-3001 FAX.072-875-6551

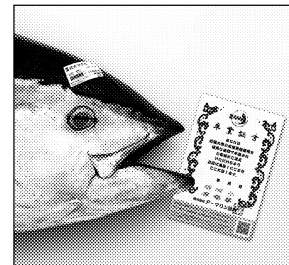
URL <http://www.osaka-sandai.ac.jp/sanken/>E-mail [sangaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp](mailto:sangaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp)

## 知的財産出願申請届 1,000件突破!※1

近畿大学リエゾンセンターでは、2013年4月学内からの「知的財産出願申請届」が1,000件を超えました。実際の特許出願数578件、特許登録数195件で、これは関西私立大学の中で1位となっています※2。本学は理工学系をはじめ、医学、薬学、農学さらにマーケティングや法律など広範囲の分野で豊富な研究・技術と最先端の施設・設備を有しています。13学部48学科を抱える日本有数の総合大学ならではの幅広い研究成果が現れ、今では世界的な大企業にも注目されるようになりました。「実学」の精神をモットーとする本学は、これからの研究成果をビジネスという形で発信し続けていきます。

※1: 京大、東大、京大、外資系特許出願、TLO(※2)からの特許出願、出願された数も含まれます。※2:「PATOLIS」による検索結果に基づく。 ※3: 技術移転機関

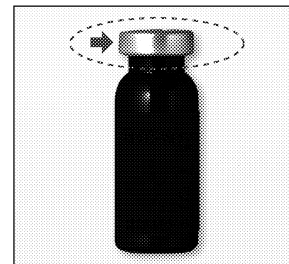
学問は世の中に貢献してこそ意味がある



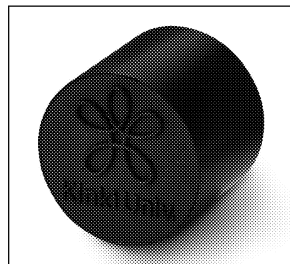
世界初クロマグロの完全養殖  
「近大マグロ」



養殖魚専門料理店  
近畿大学水産研究所



抗がん剤汚染防止  
「もれま栓(注射バイアル用ゴム栓)」



植物系廃棄物を再利用した次世代燃料  
「バイオークス」

## KLC 近畿大学 リエゾンセンター

Kinki University Liaison Center

知を未来へとつなぐ——  
産官学連携・交流の架け橋

大阪府東大阪市小若江3-4-1 [近鉄大阪線「長瀬」駅下車 徒歩約10分]

TEL (06)4307-3099 URL <http://www.kindai.ac.jp/liaison>

# 地域の魅力、高める大学



風で波を起す実験装置

## 新コース開設、自然 エネ普及へ人材育成

大阪産業大学は、2012年に、工学部の都市創造工学科と電子情報通信工学科の共通コースとして、「自然エネルギー」を開講した。目指すのは、太陽光、太陽熱、風力、水力、海洋波力、バイオマスなどの自然エネルギーの基礎的な知識を持ち、その普及に尽力できる人材を育成すること。この夏、工学部都市創造工学科教授の「都市創造工学科は土木

技術のノウハウを持ち、太陽光、風や海の流れといった自然現象を理解する。電子情報通信工学科は自然から電気エネルギーを生み出し、供給システムを構築する技術を教えることができる。2つの学問分野から自然エネルギーの基礎的な知識を横断的に学べるのが同コースの魅力だ。専任教員は4人あり、それぞれ海洋エネルギー、バイオマス、太陽光、太陽熱などの専門分野を持つ。学生は卒業研

究に取りかかる3年生後期までに、座学と同時に実験・実習を重視する授業（同）を通して土木と電気の実験を身につけ、実験では小型の風力発電機や微生物を使った水素発生装置、波力発電の実験用水槽といった装置を自ら設計して試作し、モノづくりのスキルを身につける機会もある。また、電気主任技術者、エネルギー管理士、気象予報士といった資格取得に役立つ授業も複数用意している。エネルギー利用に関わ

現在、自然エネルギー分野は土木、電気、機械、重工のような明確な業界が確立しておらず、各企業が得意分野の延長線上で事業を展開している。学生の就職先も同様の状況で、一部のベンチャー企業を除けば、各社は土木や電気などの専門人材を求める傾向がある。そのため、同コースは土木と電気のいずれかに軸足を置き、その専門知識を自然エネルギー分野に活用できる人材を育成していく方針だ。



元長駆動パナレルメカニズムの試作装置について説明する原田教授

## 近畿大

3本のアームをリンクした機構で、先端部の手を素早く動かし細かい仕事をするパナレルメカニズムのロボット。近畿

大阪東部は産業集積とともに、地域連携に大学も積極的だ。その豊富な技術シーズ、学生パワーが大阪東部エリアの魅力を一段と輝かせる。

## 活気帯びる先端研究

原田教授中心に成果着々

パナレル式  
ロボット

また手先の力や速度を大きくし、手先の位置精度も高められる。高可動域、高精度、高機能な「パナレル」と原田教授。研究室では活動ガイドと組み合わせて前後にスライドして動作、あるいは関節部で折れてローラーで動作するなど、可動域を拡張した試作装置が並

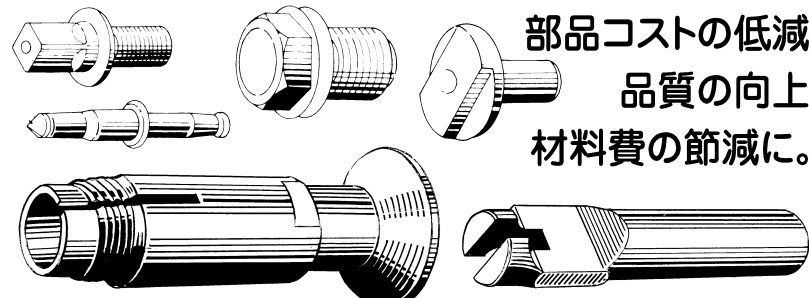
ぶ。これらは実際に多軸の工作機械への搭載や、機械部品の形状を計測する装置への応用が視野にある。最近では、近畿大で2012年度から3力年で行なわれる「金型プロジェクト」で、金型磨きロボットの研究に着手。形状に合わせて微調整作業

は、力の入れ具合がポイント。このロボットタイプの試作機ができた。元長駆動パナレルメカニズムの力制御に関する研究で原田教授は、米国電気電子学会(IEEE)主催のロボットに関する国際会議「ROBIO 2010」で、300件超の講演の中から最優秀講演論文賞を受賞。また、マイクログラム以下の高精度で動作させる研究では、12年度日本機械学会賞(論文)を受けて

メカニズムの設計や試作は、機械工学科の卒業生、大学院博士前期課程の研究テーマとしてゼミ生が取り組む。機械工学科は3次元CADを用いた機械設計教育などに力を入れており、ゼミ生たちもその実力で、日本機械学会、計測自動制御学会の講演会やベストプレゼンテーション賞、優秀講演賞を受ける成果を挙げている。

元長駆動パナレルメカニズムの試作装置について説明する原田教授

## 特殊ネジ 特殊リベット 精密部品



部品コストの低減  
品質の向上  
材料費の節減に。

●材質/普通鋼・特殊鋼・ステンレス・チタン・真ちゅう・アルミ・銅・その他

※ご照会・ご注文には部品図面をご提示ください。

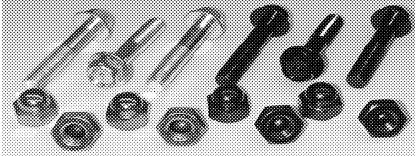


株式会社 ジェーピー

本社/〒577-0805 大阪府東大阪市玉手3丁目8番2号  
TEL 072-875-1151 FAX 072-875-1183  
工場/〒581-0844 八尾市福栄町1丁目24番1号

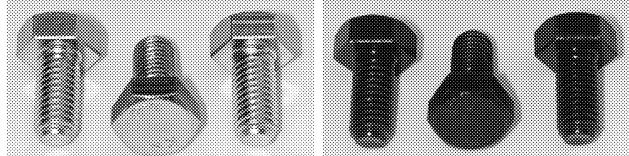
## ステンめっき

材質をステンレスから鉄に変えてコストダウン実現

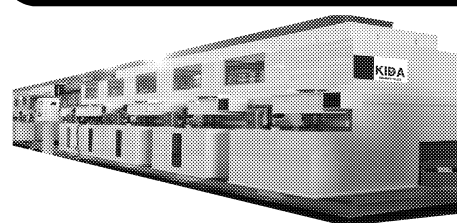


## ZECコート

亜鉛めっき耐食性向上処理



## 無排水亜鉛めっき処理システム



排水ゼロを実現!

設置場所を選びません!

めっき経験・技術者不要!

自動車部品、電子部品、建材など  
現在アウトソースしている  
製造メーカー様に朗報!  
内製化でコストダウン、  
リードタイム短縮が可能です!

木田精工株式会社

KIDASEIKO CO., LTD.

<http://www.kidaseiko.co.jp/>

〒579-8025 大阪府東大阪市宝町13-26

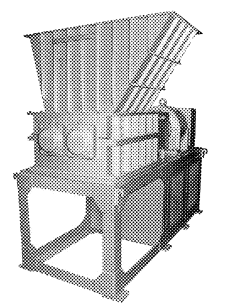
TEL 072-982-4636 FAX 072-982-4637

E-mail: [info@kidaseiko.co.jp](mailto:info@kidaseiko.co.jp)

だから破砕機はホーライ  
by Crushing Technology

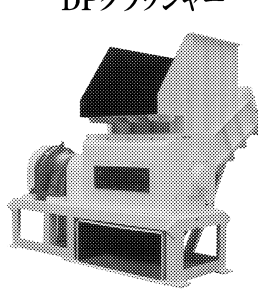
粉碎・破砕・選別・洗浄・脱水・造粒...リサイクルに必要な機能を提案します

シャープな切れ味・パワフル破砕  
二軸連続剪断式破砕機  
ガイナックススクラッシャー



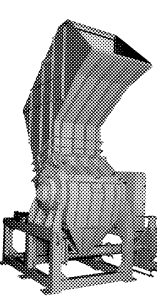
用途  
都市ごみ、各種産業廃棄物、  
アルミ缶再生、PETボトル  
再生、各種廃プラスチック  
再生 etc.

大量一括投入・粒度調整  
選べる2タイプカッター  
プッシャー付き一軸式破砕機  
DPクラッシャー



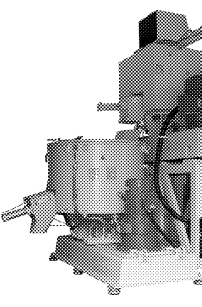
用途  
都市ごみ、各種産業廃棄物、  
フィルム、シート、各種軟質  
プラスチック etc.

高速回転で細かく粉砕  
一軸式粉砕機  
Zシリーズ



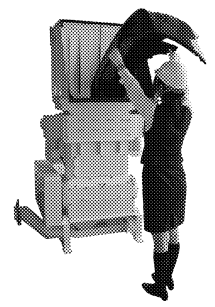
用途  
PETボトル、廃プラスチック、  
フィルム、シート、木材 etc.

造粒・減容化に最適  
アグロメレータ  
HGM & HGC シリーズ



用途  
廃プラスチック、フィルム等  
の造粒・固形燃料化・減  
容化 etc.

コンパクトボディで大物粉砕  
二段式粉砕機  
KR-2060+XI-2060



用途  
自動車用バンパ・自動車内  
装材・ビールコンテナ・エ  
アコンパネ・大型プラス  
チック成形品 etc.

ホームページアドレス <http://www.horai.co.jp>

株式会社 ホーライ

大阪営業所 〒577-0065 大阪府高井田中2-1-1 TEL(06)6618-6222 FAX(06)6618-6224  
東京営業所 〒110-0015 東京都台東区東上野5-1-8(上野富士ビル7F) TEL(03)3843-6161 FAX(03)3841-0714  
名古屋営業所 〒456-0053 名古屋市中区一丁目1-14-27 TEL(052)681-1746 FAX(052)681-4584